

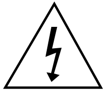
MPEG4再生対応DVDプレーヤー

ADN-100S

取扱説明書



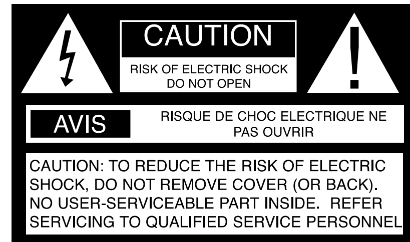
安全にお使い頂く為に



機器の本体内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告します。



注意喚起を促すマークで、本製品に付属の取扱説明書に重要な操作、サービス上の指示が掲載されていることを表します。



警告： **火災や感電の恐れがありますので、本製品を雨や湿気にさらさないでください。機器の本体内部には高電圧が存在し危険ですので、解体しないでください。解体は、認定を受けたサービスマンだけが行うことができます。**

注意： **感電の恐れがありますので、プラグはコンセントに根元まで完全に差し込んでください。**

注意： 本製品はレーザーシステムを採用しております。レーザー光線に直接さらされるのを防ぐため、製品本体は開けないでください。本体を開き、インターロックが外れた場合、レーザー光線が照射され危険です。。
ここで指定する以外の調節機能、調整機能の使用および手順の実行により、危険な放射にさらされる可能性があります。
光線を凝視しないでください。

本製品の正しい使用方法を確認するには、本オーナーズマニュアルを読み、今後の参照用として保管してください。本体の保守が必要な場合は、認定を受けたサービスマンにご連絡ください。本体のカバーは認定サービスマンのみが開けることができます。

FCCからの通告：

本製品は、FCC 規則第15章に定められたクラスBデジタル機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。この規制要件は、住宅設備内で本製品を操作する場合の有害な電磁干渉に対し、合理的な保護手段を提供するために設定されています。

本製品は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射していますので、説明書のとおりに設置および使用されない場合は、無線通信に電磁干渉を引き起こす可能性があります。これは指定された設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本製品が、ラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしている（電源をオン・オフして確認）と認められる場合、次の方法で対処を試みることをお勧めします。
－受信アンテナの向きや位置を変える。
－本製品と受信機の距離を離す。
－受信機の接続されている回路とは別のコンセントに本製品を接続する。
－販売店もしくは経験豊富なラジオ／テレビ技術者に相談する。

FCCからの注意：漏洩電磁波を制限以内に抑えるにはシールド付きインタフェースケーブルの使用が必要です。規格準拠の責を負う側から明確な承認を得ずに変更や改変を加えると、ユーザはこの機器の操作権限を撤回されます。

警告： 本製品に対する許可の無いいかなる修正も、本製品の操作権限の撤回および製品保証の無効を招く恐れがあります。
本製品のリージョンコードは2です。





DVDは世界の異なる地域に発表されて以来、全てのDVDプレーヤーには地域ごとに異なるリージョンコードが与えられています。またディスク自体にも同様にリージョンコードがつけられ、これによりお手持ちのDVDプレイヤーにリージョンコードの違うディスクをセットすると、再生できない方式になっています。

お客様の使用にあたって

DVDビデオプレイヤーのリヤパネルに記載の型番およびシリアル番号を下の空欄に記載ください。

型番：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　シリアル番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この情報は今後の参照用に保管してください。

安全にお使い頂く為に

注意：ここで指定する以外の調節機能、調整機能の使用および手順の実行により、危険な放射にさらされる可能性があります。

本マニュアルをよく読み、いつも参照できるようにしておいてください。また、事前に確認していただきたい設置／操作上の注意がいくつかあります。

①説明書を読む	操作を始める前に、安全性や操作上の指示についての説明書をひととおり読んでください。
②説明書の保管	安全性および操作上の指示についての説明書は、後で参照できるよう保管してください。
③警告の厳守	本製品に記載の警告、また操作説明書に記載の警告は、すべて厳守してください。
④説明書に従う	操作／使用上の説明書に、すべて従ってください。
⑤クリーニング	クリーニングを行う前に本製品のプラグをコンセントからはずしてください。 液体やエアロゾールを使用しないでください。クリーニングには軽く湿らせた布を使用してください。

例外：製品が連続使用向けである場合、もしくはその製品がCATVコンバータの認証コードを喪失する可能性があるなどの特定の理由からクリーニングなどの目的のためにユーザが電源を抜くことを想定していない場合に関しては、131.8（5）で求められない限り、5.の例外とする。

⑥付属品	危険にさらされる可能性がありますので、製造元が推奨しない付属部品を使用しないでください。
⑦水や湿気	浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機の近く、湿った地下室の中、スイミングプールの近くなど、 水が近くにあるところで本製品を使用しないでください。
⑧アクセサリ	本製品を不安定なカート、スタンド、三脚の台、棚、テーブルの上に設置しないでください。 製品が落下し子供や大人が深刻な怪我したり、製品に深刻な損傷を与えたりします。製造元推奨のカート、スタンド、三脚の台、棚、テーブルか、製品と一緒に販売されているものをご使用ください。製品を据え付けるときは、製造元の指示に従い、製造元の推奨するマウンティング用のアクセサリを使用してください。
⑨カート	カートにのせて製品を移動させるときは、十分注意を払ってください。急停止や過度の負荷、水平でない面での設置により、製品やカートが横転する可能性があります。
⑩換　気	キャビネットにある隙間や穴は、本製品が正常な動作を行い、過熱を防止するためのものです。隙間や穴を覆ったり塞いだりしないよう注意してください。ベッドやソファ、暖房機の上に設置して、これらを塞がないようにしてください。また、正常な換気機能がある場合、またはメーカーの指示に従って設置する場合以外は、作り付けの本棚やラックに本製品を設置しないでください。
⑪電　源	本製品はラベルに記載されているタイプの電源を使用する必要があります。地域の電源タイプが不明の場合は、製品ディーラーかお住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。電池もしくはその他の電源で稼動する製品に関しては、操作説明書をご覧ください。
⑫電源コードの保護	電源コードは通路および家具等の下敷きにならないように配線します。プラグのコード、コンセント、本製品からコードが出る箇所に十分注意を払って配線してください。

安全にお使い頂く為に

⑬落雷

雷嵐時の保護のために、もしくは長期間本製品をご使用にならないときは、コンセントからプラグを抜き、アンテナとケーブルシステムとの接続も切ってください。落雷や電圧が上昇した場合でも、本製品の故障を食い止めることができます。

⑭電線

屋外アンテナは、頭上に電線、電灯、電力回路がある場所、およびアンテナが落ちてこれらに接触する可能性がある場所には設置しないでください。屋外アンテナを設置する場合は、電線や回路に近づいたり、接触しないよう十分に気をつけてください。接触すると生死にかかわることがあります。

⑮過負荷

火事や感電の恐れがありますので、壁コンセントや延長コードの定格を越える使い方はしないでください。

⑯物体と液体

本製品を開き、何かを中に入れないでください。電圧の高い危険な箇所やショートしている箇所に接触する可能性があり、火事や感電の恐れがあります。本製品に液体をこぼさないでください。

⑰修理

本製品の修理をご自身でなさらないでください。本体を開き、カバーを取るなどの行為によって、高電圧やその他の危険にさらされる恐れがあります。修理については、お客様サービスセンターにご依頼ください。

⑱修理の必要な故障

以下の状態に当てはまるときは、壁のコンセントからプラグを抜き、お客様サービスセンターに修理をご依頼ください。以下に当てはまる場合、修理が必要です。

a. 電源コードもしくはプラグが壊れたとき
b. 本製品に液体をこぼしたとき、あるいは本製品の上に何かを落としたとき
c. 雨や水にさらされたとき
d. 操作説明書にしたがっても本製品が通常通り作動しないとき。
　間違った調節を行うと故障を招く恐れがあり、また正常動作に戻すため、
　お客様サービスセンターによる追加修理が必要になることもありますので、
　操作説明書に記載の調節機能だけを使用してください。
e. 何らかの形で本製品を落としたり、損傷を与えたとき
f. 本製品のパフォーマンスに極端な変化が見られるとき

⑲安全性チェック

本製品の修理が終わったら、本製品が安全に動作する状態にあるか確認するため、メーカーが勧める安全点検を行ってください。

⑳熱

本製品は製造元からの薦めがない限り、壁または天井に取り付けないでください。

本製品は熱を放出するラジエータ、暖房機、ストーブなど（アンプも含む）から、離して設置する必要があります。

目　次

本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品は、別売りの機器を組み合わせる事により優れた画質とマルチチャンネルのサウンドで本物の映画館のような臨場感をお楽しみいただけます。
また、機能のなかには、Sビデオ出力、サウンドや字幕言語の選択、数種のカメラアングル（ディスクによる）の選択、
プログラム再生、子どもが見られるディスクを決めるペアレンタルコントロールなどがあります。

次のマークがついているディスクを再生することができます。

DVDビデオディスク	オーディオCD	MP3 CD	コダックピクチャーCD	MPEG4
				
				

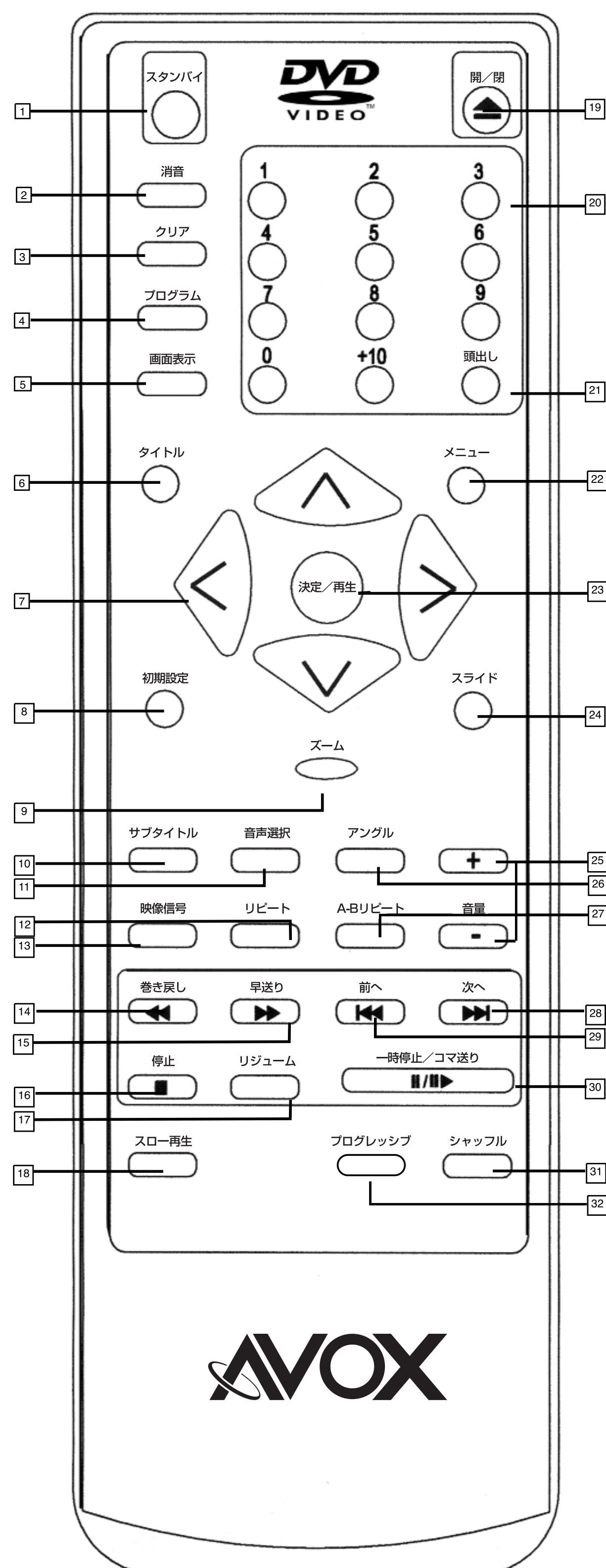
本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部観賞用の使用に制限されています。分解や改造は禁じられています。

著作権保護の対象となる素材を無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁止されています。DVDビデオディスクはコピー防止機能があり、内容を複製しても、再生できません。

リモコン

リモコン上にある機能ボタンについて説明します。

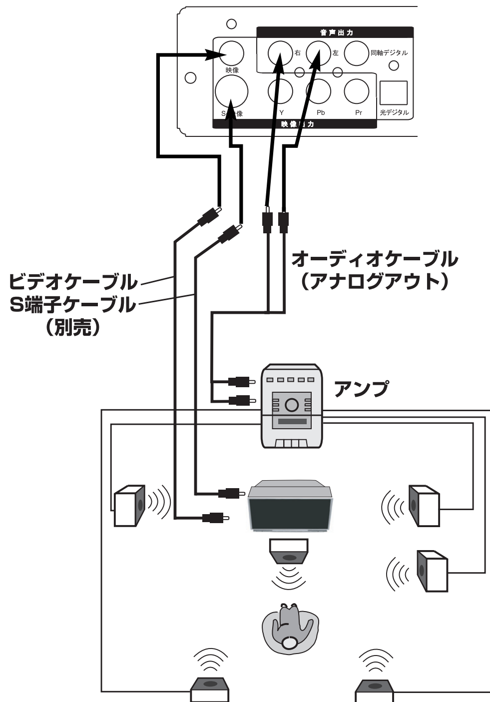
1. スタンバイ*
2. 消音
3. クリア
4. プログラム
5. 画面表示
6. タイトル
7. 方向
   （上／下／左／右）
8. 初期設定
9. ズーム
10. サブタイトル
11. 音声選択
12. リピート
13. 映像信号
14. 巻き戻し
15. 早送り
16. 停止
17. リジューム
18. スロー再生
19. 開／閉
20. 数字ボタン
21. 頭出し
22. メニュー
23. 決定／再生
24. スライド
25. 音量
26. アングル
27. A–Bリピート
28. 次へ
29. 前へ
30. 一時停止／コマ送り
31. シャッフル
32. プログレッシブ





* DVDビデオプレイヤーの本体の電源スイッチをONにしてください。
リモコンの電源ボタンは、スタンバイ電源用です。

オプション装置との接続方法



ドルビープロロジックサラウンドサウンド（良質）を楽しむ

ドルビープロロジックサラウンド

アンプとスピーカーシステム（前面右左スピーカー／中央スピーカー／後方左右スピーカー）を接続すると、ドルビープロロジックサラウンドによるダイナミックで臨場感あふれるサウンドをお楽しみいただけます。

テレビにSビデオ入力端子がある場合、Sビデオケーブルを使用してDVDビデオプレイヤーを接続します。

音声出力
右
左
同軸デジタル
映像
S映像
Y
Pb
Pr
光デジタル
映像出力
オーディオケーブル
（PCM/Bitstream）
ビデオケーブル
S端子ケーブル
（別売）
アンプ

2ch.のデジタルステレオサウンド（最適）を楽しむ

2ch.のデジタルステレオ

デジタルオーディオ入力端子をもつアンプとスピーカーシステム（前面右左スピーカー）を接続すると、2ch.のデジタルステレオによるダイナミックサウンドをお楽しみいただけます。

セットアップメニューから、「GENERAL SETUP」「SPDIF OUTPUT」→「SPDIF/PCM」の順にセットします。

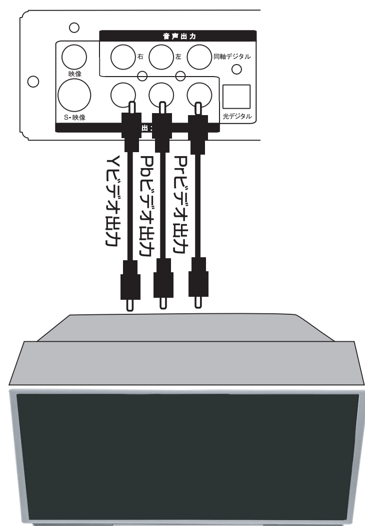
本製品はドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよび DD はドルビーラボラトリーズ社の登録商標です。
© 1992-1997 Dolby Laboratories. All rights reserved.

DTSおよびDTS Digital SurroundはDigital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

オプション装置との接続方法

最適画像

コンポーネントビデオ入力端子を使うことで、DVD ビデオディスクの最適な画像品質をお楽しみいただけます。



テレビにプログレッシブスキャン端子またはコンポーネントビデオ入力端子がある場合は、Yビデオ端子、Pr/Crビデオ端子、Pb/Cbビデオ端子を使用しDVDビデオプレイヤーを接続してください。

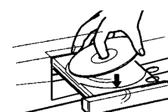


※I/P（インターレーススキャンとプログレッシブスキャン）ボタンを押すことで2つのモードを切り替えるには、
あらかじめセットアップメニューでビデオ出力を「P-SCAN」にセットする必要があります。
※周辺機器とコード類は、別売りです。
※DVDディスクによって、テレビの音声レベルは異なります。テレビ音声は適切なレベルに調整してください。

ディスクの再生

1. 本体前面にあるPOWERボタンを押します。

2. 開／閉ボタンを押します。
ディスクトレイが開きますので、その上に再生可能なディスクを置きます。


再生面を下にします。

3. 決定／再生を押します。
ディスクトレイが閉まると、再生を開始します。
DVDビデオプレイヤーがディスクを読み込むと、画面にメニューが表示されます。
タイトルボタンを押すと、メニューが表示されます。

4. タイトル／見出しまたはトラックを選択します。
再生中に ⏮ または ⏭ を押すと、トラック間を移動できます。
また、∧/∨/</>ボタン、またはナンバーボタンを押すと、
タイトル／見出しあるいはトラックを選択できます。

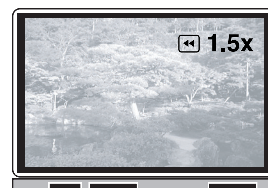
5. 再生を停止します。
一度停止ボタンを押すと停止します。
リジュームボタンを押すと、停止した時点からリプレイすることができます（MP3を除く）。
二度停止ボタンを押すと停止します。
決定／再生ボタンを押すとディスクの先頭から再生します。



※再生中にDVDビデオプレイヤーを動かすとプレイヤーだけでなくディスクにも損傷を与える可能性があります。
※ディスクトレイの開閉には、リモコンかDVDビデオプレイヤーのOPEN/CLOSEボタンを使用してください。それ以外の方法で開閉しないでください。

再生機能

1. 早送り再生



通常再生の状態で ▶▶ を押します。
1度押すごとに、1.5倍、4倍、8倍、16倍速の早送り再生になります。

通常の再生に戻したい場合は決定／再生ボタンを押します。

2. 早戻し再生

通常再生の状態で ◀◀ を押します。
1度押すごとに、2倍、4倍、8倍、16倍速の早戻し再生になります。

通常の再生に戻したい場合は決定／再生ボタンを押します。

3. ポーズ（一時停止）



通常再生の状態で一時停止したい場合は、
一時停止／コマ送りボタンを押します。

通常の再生に戻したい場合は決定／再生ボタンを押します。

4. コマ送り



再生を一時停止している間に一時停止／コマ送りボタンを押します。
一時停止／コマ送りボタンを押すごとに、1フレームずつコマ送りします。

通常の再生に戻したい場合は決定／再生ボタンを押します。

5. スローモーション



通常再生の状態でスロー再生ボタンを押します。
ボタンを押すごとに通常スピードの1/2、1/4、1/8、1/16の速度で
スローモーション再生します（音声は出力しません）。

通常の再生に戻したい場合は決定／再生ボタンを押します。

6. ズーム



通常再生またはスローモーション再生の状態で、ズームボタンを押します。
ボタンを押すごとに画像の中心を軸に
2倍、3倍、4倍、1/2倍、1/3倍、1/4倍と拡大（縮小）します。
ズームで再生しているときに矢印キーを押すと、ズームポイントが移動します。

7. アングル



複数アングルで録画されたシーンを再生しているときに、
アングルボタンを押します。
DVD画面でアングルアイコンが点灯しているときだけ、
アングルボタンを押すことができます。
アングルボタンを押すたびに、アングルが変ります。

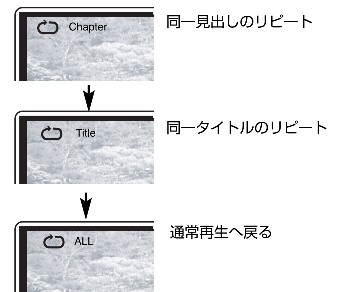
リピート再生

本製品は、指定のタイトル、見出し、トラック、区間を繰り返し再生することができます（タイトルリピート、見出し・トラックリピート、A-Bリピート）。

タイトル、見出し、トラックのリピート方法

1. リピートしたいタイトル、見出し、トラックを選択します。

2. リピートボタンを押します。
リピートボタンを押すたびに、リピートモードが変ります。

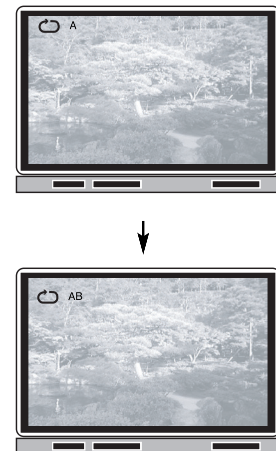


区間を指定したしたリピート方法

1. リピート再生をしたい区間の開始地点で指定リピートボタンを押します（ポイントA）。

2. その区間の終了地点で再度指定リピートボタンを押します（ポイントB）。
DVDビデオプレイヤーは、自動的にポイントAに戻り、指定した区間（AからB）のリピート再生を繰り返します。

3. 指定リピート再生をキャンセルしたい場合は、指定リピートボタンを押します。
DVDビデオプレイヤーは、通常再生に戻ります。

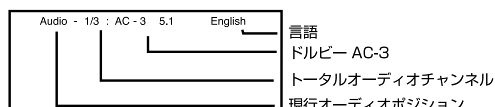


言語／字幕選択

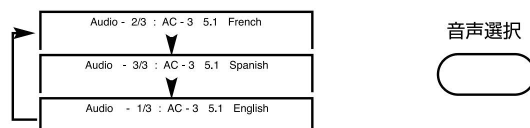
再生オーディオセッティングの選択方法

本製品は、DVDビデオディスクに保存されているなかから、お好みの言語、サウンド録音システムを選択することができます。

1. 再生中に音声選択ボタンを押します。



2. 音声選択ボタンを再度押すと、順に音声が変わります。



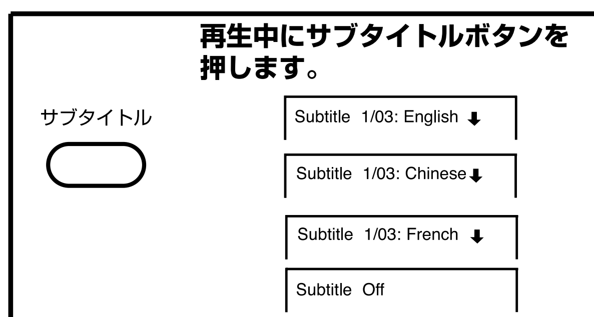
録画システム
本DVDビデオプレイヤーは、ドルビーデジタル、MPEG 2、PCMそしてDTSの録音システムを採用しています。
それ以外の録音システムで録音されたDVDビデオディスクは再生できません。



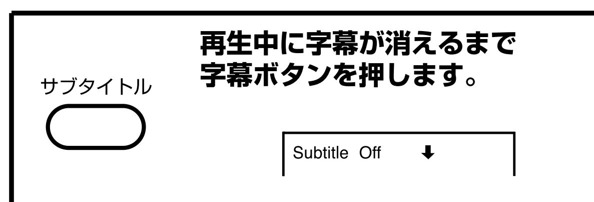
※DVDビデオプレイヤーの電源を入れたときやディスクを入れ替えたときは、プレイヤーの設定が初期のデフォルト設定に戻ります。
※ディスクにないサウンドを選択した場合、DVDビデオプレイヤーはディスクに前もってプログラムされたサウンドを再生します。

字幕の選択方法

DVDビデオディスクに含まれるもののなかから、お好みの字幕を選択できるオプションがあります。



字幕をOFFにします。



画面表示

本製品は、動作状態やディスク情報をテレビ画面に表示させることができます。

動作状態の確認

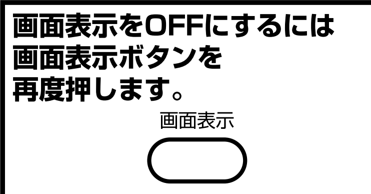
この機能を利用すると、テレビ上に以下の情報を表示できます。
- 現行のタイトル
- トラック番号
- トータル再生時間

再生中、画面表示ボタンを押すごとに、画面上にそれぞれの画面が表示されます。





ディスクのトータル再生時間は、DVDディスプレイに表示されます。



プログラム再生とシャッフル再生

タイトル、見出し、トラックをお好みの順番にセットする方法（プログラム再生）



1．ディスクを挿入して、プログラムボタンを押します。

この時点でメニューが表示されます。

2．ナンバーボタンを使用して、タイトル（TT）と見出し（CH）番号を入力します。ハイライトは自動的に移動しますが、∧/∨/＜/＞ボタンを使用して移動させることもできます。入力ミスを訂正する場合は、ハイライトを訂正箇所に戻して再度番号を入力します。



3．∧/∨/＜/＞ボタンを使用してSTARTをハイライトさせ、決定／再生ボタンを押します。

プログラムの再生を開始します。

4．プログラムした項目をキャンセルしたい場合は、停止ボタンを押し、決定／再生ボタンを押します。

シャッフルでタイトルを再生

DVDビデオディスクに含まれているタイトルや見出しを自動的に選択し、ランダムに再生します。



1．シャッフルボタンを押します。

DVDビデオプレイヤーは、ランダム再生を開始します。

2．通常の再生にする。

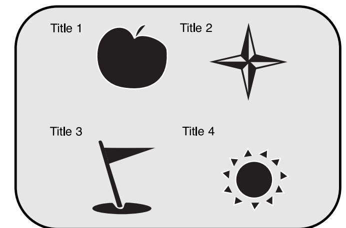
ランダム再生中にシャッフルボタンを押します。

タイトルの選択

DVDビデオディスクは、通常タイトル別になっており、その下で見出し別に分かれています。
さらに、オーディオCDやMP3 CDは、トラック別にもなっています。
本製品では、指定したタイトル、見出し、トラックを好みに合わせて配置することができます。

タイトルメニューを使用したタイトルの配置

DVDビデオディスクがタイトルメニューを含んでいる場合、
そのタイトルメニュー機能を使用して指定したタイトルを配置できます。



タイトルメニュー例

1．タイトルボタンを押します。
テレビ画面にタイトルメニューが表示されます。

2．∧/∨/＜/＞ボタンを押して希望するタイトルを選択します。
ナンバーボタンで指定した番号を押し、
指定したタイトルを直接配置することもできます。

3．決定／再生ボタンを押します。
DVDビデオプレイヤーは、選択したタイトルの見出し1から再生を始めます。

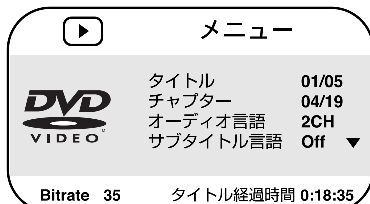


※この機能に対応していないディスクもあります。
※テレビ画面に異なった指示が表示されたら、それらの指示に従ってください。上記の指示は、基本的な手順を説明しています。
DVDビデオディスクのコンテンツによりその手順が異なることがあります。

番号によるタイトルの配置

直接タイトル番号を選択することで指定したタイトルを配置することもできます。

1．再生中に頭出しボタンを押します。
メニューが表示されます。



2．方向ボタンを押して、項目間を移動します。
決定／再生ボタンを押し、
希望するタイトルと見出しを選択するために番号を押します。

**3．カーソルを移動すると、
ディスクに含まれるなかから1つのモード、
1つの字幕を選択できます。**

**4．頭出しボタンを再度押すと、
この機能はキャンセルできます。**



∧/∨を押すことで、TITLE（タイトル）とCHAPTER（見出し）間でハイライトを移動させることもできます。

コダックピクチャーCD／JPEG／MP3再生／MPEG4再生

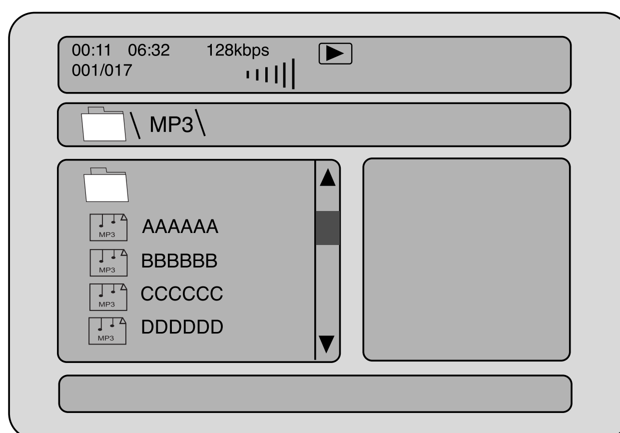
本製品は、写真を表示したり、CD-Rに保存した音楽をお楽しみいただくことができます。
ディスクに保存されている写真データは、JPEGファイル形式である必要があります。
また、音楽はMP3形式で保存されている必要があります。

1. 開／閉ボタンを押します。

ディスクトレイにCDを入れ、再度開／閉ボタンを押し、ディスクトレイを閉めます。

2. CD（コダックピクチャーCDなら、自動的に写真を再生します）に含まれるフォルダ、もしくは写真・音楽を選択します。

CDが読み込まれると、メニューが画面上に表示されます。
UP/DOWNボタンを押してフォルダを選択し、
決定／再生ボタンを押して
フォルダの中身を確認します（左図参照）。



3. 再生モードをひとつ選択します。

リピートまたはシャッフルボタンを押すことでも、
再生モードを選択できます。
UP/DOWNボタンを押して、
楽しみたい写真／音楽を選びます。

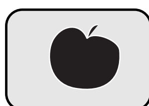
4. 再生をスタート

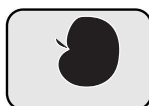
決定／再生ボタンを押すと、写真や音楽をお楽しみいただけます。
写真はスライドショーのスタイルで表示されます。画面の切り替えエフェクトには、Wipe Top (default mode) 、Wipe Bottom、Wipe Left、Wipe Right、Diagonal Wipe Left Top、Diagonal Wipe Right Top、Extend from Centre H、Compress to Centre H, Window H などのようにたくさんのスタイルがあります。
（このスタイルを選択するにはT.E.キーを使用します。）

5. イメージの回転（コダックピクチャーCD／JPEG）

スライドショー中に矢印キーを使用すると、
イメージを回転させることができます。

・UPボタンを押すとイメージを上下逆さまにします。
・DOWNボタンを押すとイメージを左右に反転させます。
・LEFTボタンを押すとイメージを左に回転させます。
・RIGHTボタンを押すとイメージを右に回転させます。





オリジナルのピクチャーCDを作成

コンピュータを使用してJPEG形式で写真を保存し、
CD-Rに焼き付けると、テレビで見ることができます。

ペアレンタルコントロール

ペアレンタルロックがついているDVDビデオディスクでは、ペアレンタルロック機能を使用することができます。

ペアレンタルロックのセット

ペアレンタルロック機能をもつDVDビデオディスクは、内容により分類を分けることができます。
ペアレンタルロックレベルで許可する内容とDVDビデオディスクの制御方法はディスクごとに異なっています。
たとえばあるディスクでは、子どもには不適切な暴力的シーンを編集し、より適したシーンに置き換えることができます。
また、そのディスクの再生を全く不可能にすることもできます。

1. 再生中に停止ボタンを2度押します。

2. 設定ボタンを押します。
テレビ画面にセットアップメニューが表示されます。



3. 矢印キーを使用してPREFERENCEを選択し、ENTERボタンを押します。



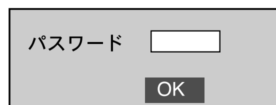
4. ペアレンタルを選択し、決定／再生ボタンを押します。

5. 分類タイプを選択し、決定／再生押します。



6. パスワードを入力し、決定／再生ボタンを押します。

初期パスワードは 3308 です。



設定

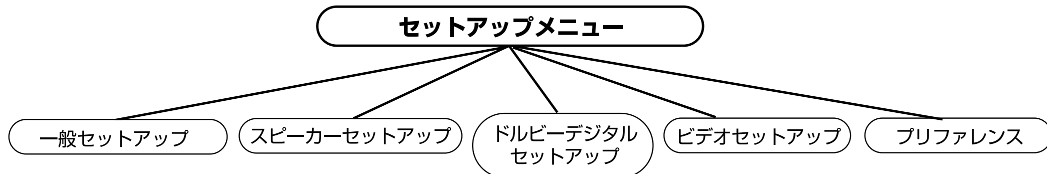
7. 設定ボタンを押し、セットアップを終了して再生をスタートさせます。

パスワードを変更するには：

1. パスワードの変更画面を表示するには、「ペアレンタルロックのセット」の3.に従ってください。
2. 今使用しているパスワードを入力します。
3. 新しいパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを確認するために、再度入力します。
5. 決定／再生ボタンを押します。
6. 設定ボタンを押します。

機能設定のカスタマイズ

本製品は、お好みに合わせてパフォーマンスをカスタマイズできます。



セットアップメニュー画面の表示

セットアップメニュー画面では、数種のセッティングカテゴリ（一般セットアップ、スピーカーセットアップ、ドルビーデジタルセットアップ、ビデオセットアップ、プリファレンス）からひとつを選択します。
カテゴリを選択すると、詳細セッティングを画面に表示します。

1. 設定ボタンを押します。

2. ∧/∨/＜/＞ ボタンを押してカテゴリをハイライトさせ選択し、決定／再生を押します

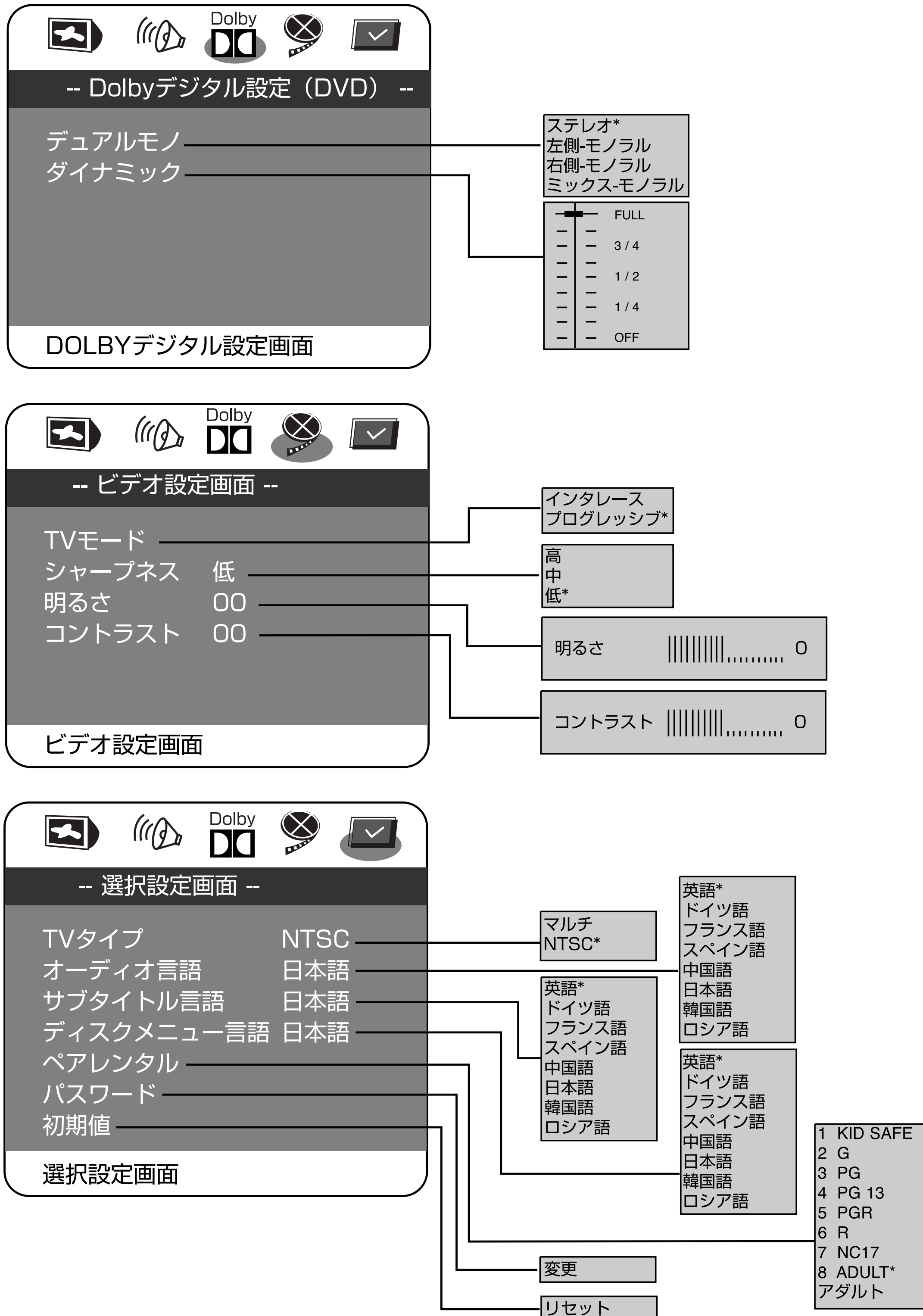
3. 設定ボタンを押して通常再生を実行します。



※あらかじめ設定されたパスワードは、3308 です。
※機能をハイライトすると、画面の下部に詳細が展開されます。
※セットアップメニュー画面を表示しているとき設定ボタンを押すとセットアップメニュー画面は消えます。
※スタンバイまたは開／閉ボタンを除くどれかのボタンを押すとスクリーンセーバーを終了することができます。
そのあと、ボタンを押して操作できるようになります。
※予告なしで機能やメニューを変更することがあります。
※工場出荷時のデフォルト

＊PREFERENCEをセットアップするには、停止ボタンを2度押す必要があります。

機能設定のカスタマイズ



仕　様

DVDビデオプレイヤー／出力端子／アクセサリ

DVDビデオプレイヤー

電源	100V AC 50/60Hz
消費電力	9W
重量	2 kg
外法	320×48×255mm（幅／高さ／奥行き）
信号方式	MULTI/NTSC
レーザー	セミコンダクターレーザー、波長650nm

出力端子

ビデオ出力	1.0 V (p-p)、75Ω、同期負、ピンジャック×1
Sビデオ出力	(Y) 1.0 V (p-p) 、75Ω同期負、ミニDIN 4-pi×1 (C) 0.286 V (p-p) 、75Ω
オーディオ出力（デジタルオーディオ）	0.5 V (p-p) 、75Ω、ピンジャック×1
オーディオ出力（アナログオーディオ）	2.0 V (rms)、10KΩ、ピンジャック(L、R) × 1

アクセサリ

オーディオケーブル	1セット
リモコン	1
単四電池	2
ビデオケーブル（黄）	1
取扱説明書	1

仕様・型番は、予告なしに変更することがあります。

トラブルシューティング

状態と対策

状　態	原　因	対　策
電源が入らない	・電源プラグがはずれている。	・電源プラグをコンセントにしっかり接続してください。
画像が映らない	・テレビがDVDからの出力を受信できるよう設定されていない。 ・ビデオケーブルがしっかり接続されていない。	・DVDビデオプレイヤーの画像をテレビ画面に表示するのに適切な入力モードをテレビ側で選択します。 ・ビデオケーブルをしっかりとジャックに接続してください。
音声が出ない	・オーディオケーブルで接続されている機器がDVD信号出力を受信できるように設定されていない。 ・オーディオケーブルがしっかり接続されていない。 ・オーディオケーブルで接続されている機器の電源がOFFになっている。 ・出力サウンドタイプのセッティングが適切でない。	・DVDビデオプレイヤーのサウンドを聞くのに適切なオーディオ受信機器の入力モードを選択します。 ・オーディオケーブルをしっかりジャックに接続してください。 ・オーディオケーブルが接続されている機器の電源をONにしてください。 ・オーディオのセッティングを正しく行ってください。
再生中に時々画像が歪む	・ディスクが汚れている。 ・早送り／早戻し再生中です。	・ディスクを取り出し、きれいにしてください。 ・わずかに画像歪が発生する場合があります。これは故障ではありません。
輝度(明るさ)が安定しない、または再生画像にノイズが発生する	・著作権保護機能の影響です。	・DVDビデオプレイヤーを直接テレビに接続してください。
DVDビデオプレイヤーが再生しない	・ディスクが入っていない。 ・再生できないディスクが入っている。 ・ディスクが逆さまに入っている。 ・ディスクがガイド内に置かれていない。 ・ディスクが汚れている。 ・テレビ画面にメニューが表示されている。 ・ペアレンタルロックがセットされている。	・ディスクを入れてください。（DVDディスプレイのDVDまたはCDインジケータが点灯していることを確認してください。） ・再生できるディスクを入れてください。（ディスクタイプとテレビの方式を確認してください。） ・再生面を下にしてディスクを入れてください。 ・ディスクトレイのガイド内に正しくディスクに置いてください。 ・ディスクをきれいにしてください。 ・SETUPボタンを押して、メニュー画面をOFFにしてください。 ・ペアレンタルロック機能をキャンセルするか、またはペアレンタルレベルを変更してください。（あらかじめ設定されたパスワードは、3308です。）
ボタンが機能しない	・電源の変動または静電気などの異常によって、正常な動作が妨げられている。	・POWER（電源）ボタンを使用して電源をON/OFFしてみてください。または、電源プラグを壁のコンセントからはずして、再度接続してみてください。 ・各ボタンを調べて、それが正常位置にあることを確認してください。
リモコンが正常に機能しない	・リモコンがDVDビデオプレイヤーのリモートセンサーの方を向いていない。 ・リモコンがDVDビデオプレイヤーから遠く離れすぎている。 ・リモコンの電池が切れている。	・リモコンをDVDビデオプレイヤーのリモートセンサー（右側）に向けてください。 ・約7メートル以内でリモコンを操作してください。 ・新しい電池に交換してください。



■セントレードM.E.株式会社

〒110-0016　東京都台東区台東１丁目24番９号

【カスタマーサポートセンター】

受付時間 9:30～12:30,13:30～17:30（土・日・祝日・弊社休日を除く）

TEL：(03) 3834-3631　FAX：(03) 5688-1578

お問い合わせはカスタマーサポートセンターでのみ受け付けております。

■AVOX技術センター（点検・修理製品の送り先）

〒120-0034　東京都足立区千住１丁目３番６号　TOCビル２階

TEL：(03) 3879-4445　FAX：(03) 3879-4443

http://www.c-mex.co.jp/